

## 協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。  
 ※帰国後2週間以内に提出(送信)してください。  
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ディーキン大学	氏名	
国名	オーストラリア	学籍番号	
留学期間	2025年 4月 2025年 12月	記入年月日	2025年 12月 20日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: Art and Education			
科目名	DUELI(語学学校) EAP2	科目名	DUELI(語学学校) EAP3
授業内容	大学の授業をスムーズに受けられるよう、主にエッセイの書き方などを学びました。	授業内容	EAP2の授業とほぼ同じで、レベルが少し上がりました。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	?	単位数	?
サイズ	15人ほど	サイズ	15人ほど
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	グループプレゼン×2、800文字エッセイなど	宿題の量	リサーチエッセイ、プレゼンなど
コメント	5weekで1set。宿題が毎日あるというわけでは ありませんが、Assessmentが5つあるので (presentation, writing test, essayなど)、毎日 自習を進めないと苦しくなります。3-4人の テーブルに集まって座る形で、ペアワークなど も多いです。	コメント	5weekの2set目。こちらもAssesmentが4つあ り、自習の毎日でした。EAP2と比べると、自分 でエッセイの参考文献8個も探したり、 discussion testのための課題論文を読み込ん だり、より時間をかけて準備をする必要があり ました。
科目名	COMMUNICATION IN EVERYDAY LIFE (ACC100)	科目名	WORKING IN INTERNATIONAL CONTEXTS (AIS102)
授業内容	コミュニケーションを理解する上で重要な要 素、理論、ケーススタディを学びます。コミュニ ケーション技術の進化や、現代社会への意味 を探ります。	授業内容	レジユメの書き方、自己分析の仕方、インター ンの情報など、こちらでの就職活動のstepを 知れる授業でした。
授業形式	対面セミナー	授業形式	オンデマンドレクチャー&対面セミナー
単位数		単位数	
サイズ	20人程度	サイズ	レクチャー50人、セミナー25人程度
難易度 Course No.	大学1年生レベル	難易度 Course No.	大学1年生レベル
宿題の量	大課題3つ	宿題の量	大課題3つ
コメント	各週の始めに公開される授業スライドに目を 通していないと、授業に着いていくのに苦労し ます。2つ目の大課題が、グループで形式自 由に(podcast, presentationなど)発表するもの で、グループメンバーと0から意見をすり合わ せなければならず、大変でした。	コメント	オーストラリアで就活するわけでもなく、自 己分析、自分の将来やりたいことに関して向き 合う課題が多く、ためになる授業でした。教授 も日本の大学と関わりのある方で、日本人留 学生への理解がありました。グループ活動が 毎回あるので、自分の考えを英語で発表する 場面が多くあります。

科目名	STRATEGIC COMMUNICATION AND WRITING (ALR104)	科目名	
授業内容	プロモーションを学ぶ。架空の市議会で広報インターンをしている設定で、いろいろなイベントをどのように効果的にPRするかを考えながら学ぶ。	授業内容	
授業形式	録画レクチャー&対面セミナー	授業形式	
単位数		単位数	
サイズ	30人程度	サイズ	
難易度 Course No.	大学1年生レベル	難易度 Course No.	
宿題の量	毎週の小課題+大課題3つ	宿題の量	
コメント	毎週課題があったのが本当に大変でした。約2時間のセミナー授業で、前半は教授の解説を聞き、後半は毎週の課題を進める時間でした。課題を進める時間では、教授が一人一人周り、声をかけてくれるので、質問も気軽にできました。質問がなければ、早めに退室できました。	コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

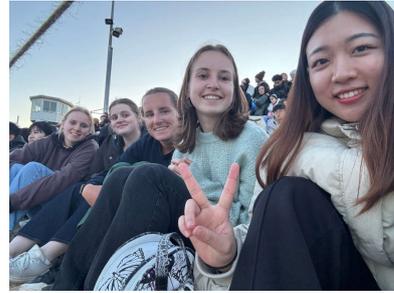


6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	OSMAplus + 上乗せ保険PlanC	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	Bupa コロナワクチン接種、血液検査など	
6	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
	受けていない。	
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	90,000 円
	帰国旅費	130,000 円
	引越し(空港送迎)	\$250 25,000 円
	保険	40,160 円
	語学研修費	\$5,550 555,000 円
	留学先学費	\$1,000 100,000 円
	本学学費	200,000 円
	教材費	円
	住居費	\$13,400 約1,340,000 円
	食費	約\$1,200 約120,000 円
	その他( OSHC )	\$543 54,300 円
	( SIM )	約\$215 約21,500 円
	( VISA )	約160,000 円
合計	約2,850,000 円	
換算率 ( 1ドル = 100 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
卒業生の寄付による派遣留学奨学金		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	文法書やTOEICの参考書(受けるなら)、マイナンバーカード(銀行口座作ったりするときに必要)、常備薬	
留学前にしておけばよかったこと		
リスニングの強化。お金の送金や銀行口座をどうするか確認しておくこと。たとえば、向こうで銀行口座を作るのか、作るならその口座からどう日本の口座に移すかを考えておく。外貨預金ができる口座を作っておくなど。		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>授業でグループ活動がほぼ毎回毎授業あったことです。まだ英語力が未熟な自分が、現地の大学生とグループ活動を行うのはとても勇気のいることだったので、すごくしんどく感じました。適応しようと努力していましたが、大学の授業は1学期分しか受けられなかったのが、適応できるレベルになるまではまだまだだなと感じました。悔しい。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>この留学を通して、英語面的には、特に聞く能力が伸びました。これは日常ではあまり気づかなかったのですが、現地で帰国前に受けたTOEICの結果から見受けられました。また、話すのも初めの頃は頭で考えて日本語→英語にしていたのが、留学終盤ではスラスラと出るようになったと思います。また現地の学生の主体性に驚きました。授業中に発言する姿勢や回数が、日本の大学で授業を受けるのと全く違うなと感じました。現地の学生のように発言できるまでに成長はできていないかもしれませんが、そのような姿を見て学ぶことはたくさんありました。精神面では、何事も楽しむ姿勢が身についたと思います。許容力がつきました。他文化の友人と過ごして、考え方の違いや文化の違いを実感し、マイナスに思うこともありますが、それを感じられる環境にいることを楽しみました。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>これから本格的に進めようと考えています。2年の頃からオンラインインターンなどは続けていますが、留学中に特筆的な就職活動はしていませんでした。TOEICを受験した程度です。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学に行ってもよかったなと思うことしかありません。新しい環境で生活するのも楽しいし、学びがたくさんあります。迷っていたら、ぜひ挑戦してほしいです。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>



語学学校のクラス写真



留学生向けのwelcome eventに参加した時の様子



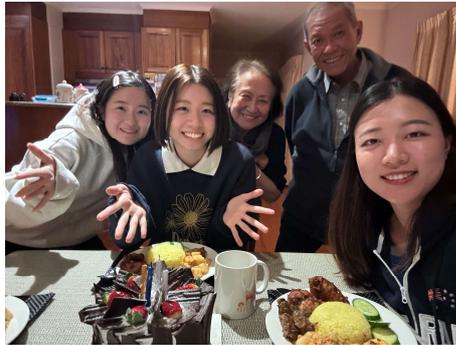
ウルルへ旅行



シドニーへ旅行



メルボルンで有名なパッフィンゲビリー鉄道に乗った時



ホストファミリーとの様子